

消費生活

# 多重債務者支援の取り組み

## 消費生活

# 相談室

### 借金問題は必ず解決できます！

多重債務とは、すでにある借金の返済にあてるために別の金融業者から借金を繰り返して、利息の支払いが膨らんで借金が雪だるま式に増え続ける状態をいいます。多重債務者は借金を繰り返すことで状況をさらに悪化させ、日々取り立てに追われることで次第に冷静な判断ができなくなっています。その結果、ストレスによる疾病、家庭不和、離婚、一家離散、児童虐待、不登校、夜逃げ、犯罪や自殺の原因につながる深刻な社会問題となっています。

今回は多重債務の現状、防止策、債務整理などについて説明します。

#### 1 多重債務者数

金融庁によると、多重債務者とは無担保無保証借入先が5件以上ある人と定義されています。(※日本信用情報機構の調べでは、無担保無保証借入先が5件以上ある人は全国で83万7千人(平成22年3月末時点)と なっています。これを人口比で単純に換算すると、熊本県では1万2千人と推計されます。

#### 2 多重債務の原因

多重債務者が借り入れをした理由として、収入の減少・低収入などの経済的貧困に起因している割合が高く、その他、ギャンブルなどの遊興費、保証人・肩代わり、住宅ローンなど、事業資金の補填、商品・サービス購入、病気・けがなどとなって

います。そのため、経済情勢などによりだれもが多重債務者に陥る可能性があります。

#### 3 多重債務を防ぐには

多重債務を防ぐには、次のことには借りましょう。

- 返済できる見通しの立たないお金は借りない。
- クレジットカードを必要以上に持たない。安易にキャッシングしない。
- 友人や知人に頼まれても、安易に連帯保証人を引き受けたり、名義を貸したりしない。
- 借金返済のための借金をしない。
- 返済ができなくなったら早めに周囲や相談機関に相談する。

#### 4 多重債務になってしまったら

多重債務になってしまったら、あるいはなりそうになったら、早めに県や市町村の担当窓口や法律の専門家に相談をしましょう。話してもどうにもならない、法律専門家に相談するのは敷居が高いなど一人で抱え込んでいる人は多いかもしれません。

しかし、的確なアドバイスを受ければ、必ず良い解決方法が見つかります。借金から逃げずに、きちんとした債務整理を行えば、安心して平穩な生活を取り戻すことは可能です。

#### 5 債務整理とは

債務整理とは、法律の力を借りることによって、借金をなくしたり減らしたりすることです。債務整理には次の4つの方法があります。どの方法が適しているかは、専門家に相談しましょう。

- 任意整理
- 裁判所を利用しないで当事者が話し合い、債務者に無理のない範囲で借金の返済方法や金額を決め直す方法です。
- 特定調停
- 裁判所の調停委員に仲介してもらい債権者と交渉する方法です。合意ができた場合に作成される調停調書は、判決と同じ効力があります。
- 個人版民事再生
- 裁判所が認可した再生計画に基づき、債務のうちの一部を分割して返済し、残りの債務を免除してもらう方法です。
- 自己破産
- 裁判所に破産の申し立てをして、自己の全財産(生活必需品を除く)を返済に充て残債については免責してもらう方法です。

#### 7 多重債務者生活再生支援事業の内容

- ①生活再生相談(相談は無料)
- 債務状況、収入、資産及び家族等協力者の現状把握
- 債務整理方法の説明及び提案(債務未整理の場合)
- 家計簿診断及び家計管理についての助言
- 多重債務の背景にドメスティックバイオレンス(DV)、虐待、依存症などの問題がある場合の解決及び就業についての助言
- 生活再生に向けたフォローアップ
- その他債務整理について必要な助言
- ②生活再生貸付
- 貸付内容
- 債務整理後又は債務整理中、一時的に発生した生活資金の不足に対応する貸付け
- (債務借換や事業用資金は対象外)
- 貸付対象者
- 生活再生に意欲があり、本人の返済能力がある方
- 貸付条件
- 貸付限度額/150万円
- 貸付利率/年9.5%
- 償還期間/5年以内
- 生活サポート
- 生活再生貸付事業を利用した方に対して、償還までの期間、家計簿チェックや家計相談などの生活サポートを行います。

## 親子のコミュニケーション講座



「二人の人間を生き、養い、社会の中で自立した一人になるまで育てる」これが親の役割です。親は子どもの成長に大きな責任があります。そのために必要なものがコミュニケーション能力です。ここでは親と子のコミュニケーションのとり方についてアドバイスします。

#### 【今月のテーマ】

### 「言葉の持つ鋭利な力」とは。



親業訓練インストラクター 津川 育子

「帰る時、楽しかったと子ども達が思えるような保育士」

「悲しい気持ちをわかってあげられる保育士」

「子ども達が大人になっても、思い出に残っているような保育士」

毎年伺っている専門学校のサマースクールに参加してきました。前記の言葉は、将来保育士になろうと頑張っている生徒達に「どんな保育士になりたい?」という質問を投げた時に返ってきた答えです。

「それでは、今まで自分の周りの人に言われて嫌だったことや、今でも心の傷に残っている事はありますか?」

夢を語らせた後に、何でこんな話題なんだ?と思われる方もいらっしゃるでしょう。けれど、実はこれが、とても大切な事です。

「小1の時、いじめられてジャンパーをトイレに捨てられたのに、先生におまえも悪い」と言われた」

「中学校の時、おまえはこのクラスにはいらんと言われた」

「おじいちゃんに、おまえがいるからトラブルだらけだと言われた」

などなど、生徒達は辛かった思い出を、真剣な面持ちで堰を切ったように話してくれました。

私がこの質問をしたのは、言葉の持つ鋭利な力と、それによって傷つけられた痛み。それを知っているなら、その分、痛みのある子ども達の気持ちに寄り添えるという事を伝えたかったからです。

けれど、この話をしながら、私は言葉

の持つ力を改めて見せつけられた気分になりました。私達人人が、何気なく口にした「言葉」であっても、なんと暴力的で悲しい、力なんだらうと思ってしまう。

話を聞きながらふと思いついた場面があります。

夫が亡くなった時、一番下の娘は中2でした。

その頃、道徳の時間で父親についての授業をする事になった時、担任の先生が娘を一人呼び、授業の内容を話して下さったそうです。

「おまえが嫌だったらこの授業はしなくてもいいぞ」

授業はそのままだったのですが、娘はそんな先生の何げない言葉をとても優しく感じて、今でも大好きだと言います。

コミュニケーションの話をよくしますが、生徒と先生の間の関係においても、コミュニケーションがとても大事ななと感じたものです。

8月に、水前寺高等学園さん主催で、子育ての市民講座が行われます。

私が講師を務めさせていただきます。

参加料は無料です。子育てについて今一度語り合いませんか?

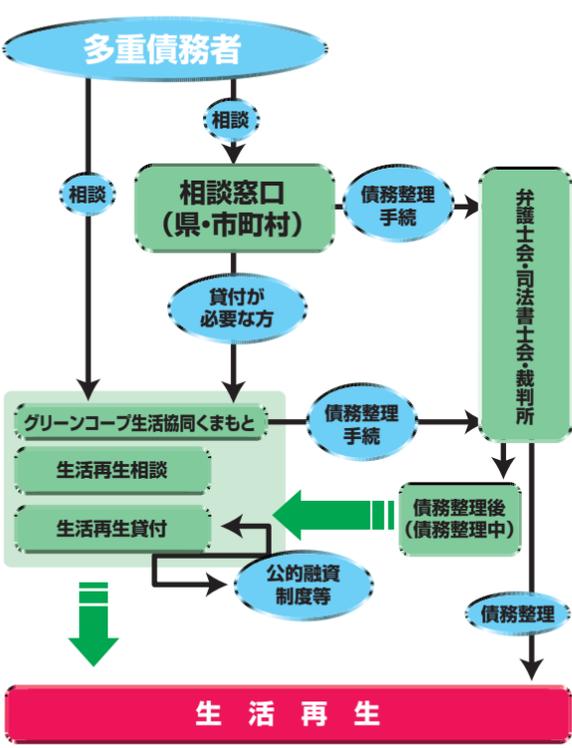
「聞いてみよう子どもの気持ち」

8月20日(木)曜日 14:00~16:00

(申込・連絡先 水前寺高等学園 096-381-3121)

参加費無料

#### 多重債務者生活再生支援事業の概要図



#### 6 県の取り組み状況について(多重債務者生活再生支援事業)

県消費生活センターでは、第14水曜日に弁護士会・司法書士会の協力を得て多重債務者無料法律相談を実施しています。

また、今年度から新たに多重債務者対策の実績を持つ「グリーンコープ生活協同組合」とに委託し、多重債務者の生活再生に向け、面談による家計診断・生活指導を行うとともに、債務整理後及び債務整理中

- ◆多重債務相談(多重債務者生活再生支援事業)お問い合わせ先
- ◆グリーンコープ生活協同組合
    - ☎096-2433-2100
    - (平日 第3土曜日/9:30~18:00)
  - ◆熊本県消費生活センター
    - ☎096-3833-0999
    - (平日/9:00~17:00)
  - ◆熊本市消費生活センター
    - ☎096-3533-2500
    - (平日/9:00~17:00)
  - ◆八代市消費生活センター
    - ☎0965-3333-1416
    - (平日/10:00~16:00)
  - ◆人吉市消費生活センター
    - ☎0966-2212-1111 (内線1215)
    - ☎0966-2218-1711
    - (平日/8:30~17:00)
  - ◆天草市消費生活センター
    - ☎0969-3221-6677
    - (平日/9:00~15:00)
  - ◆山鹿市消費生活センター
    - ☎0968-4311-1413
    - (平日/8:30~17:15)
  - ◆合志市消費生活センター
    - ☎096-2481-1112
    - (平日/10:00~17:00)
  - ◆各市町村の多重債務相談窓口
    - 各市町村へお問い合わせください。
- 熊本県消費生活センター HP アドレス/ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/shouhiseikatsu/>

【問い合わせ】

☎096-342-9733

ikuko.t@eagle.ocn.ne.jp